

事業方針	事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園目標達成に向けて、教職員の資質を充実させていく</li> <li>・施設・設備の充実</li> <li>・園内研修体制の充実(外部講師の積極的導入)</li> <li>・子育て支援の一環として満3歳児保育、未就園児の幼児教室、在園児の預かり保育の充実</li> </ul>
	予算編成の基軸	<p>人件費 給与規程による 教員21名 養護教諭1名 事務2名 運転手3名 講師7名 用務員1名 計35名</p> <p>教育環境整備 人件費の増加に伴い他の支出を抑える。屋上、壁を明るい配色にし園児が安心して使用できる改修を行う。経年劣化で傷んだ床やロッカーを修繕していく(継続)</p> <p>子育て支援 満3歳児、預かり保育の内容、施設共に充実(預かり保育園庭の整備)</p> <p>就園業務 来年度の園児募集の案内およびホームページ等広報活動の改善</p> <p>他は例年同様 園児数が減少しているため、支出をなるべく抑える</p>
	具体項目	内 容
1	教育計画	<p>日々、園目標具現のための保育実践を目指す</p> <p>「明るく健康で思いやりがあり 夢中になってがんばる子」を育てる。とりわけ仲間と一緒に「夢中になる」子ども達を育てる保育計画を立てていく。それは子ども達に多くの機会と場を与えて、意欲を喚起する保育、様々な行事に取り組んでいく。発達段階に合った各学年の取りくみは、それを基にしている。グランドデザインを基に保育計画の立案、点検、改善を図る。改めて行事等の取捨選択をし、子どもの発達を保証する。</p>
2	研究計画	<p>「子どもにとって魅力のある先生になるためには」</p> <p>様々な活動・遊びを通して、子ども達が自己を肯定し、他者も肯定しながら仲間づくりを行えるよう、活動・遊びを継続的にを行い、実践を出し合う。その中で教師自身も学び、様々な意見を出し合う中で、伝える力を高める。園児の遊びや仲間作りの過程を通して教師の学ぶ意欲、資質をさらに高める。また、今年度も貴船小学校との幼小連携のあり方について共同研究する。外部講師から学ぶ機会を増やし、教員の資質向上を図る。</p>
3	地域連携計画	<p>高校生との交流 中学生との交流 小学生との交流</p> <p>富士宮北高等学校生と年長児が、秋の自然観察や、運動あそびを行い、年齢差のあることを知り、お互いに交流して理解を深める。貴船小学校との子ども同士の交流会を行う。中学生の職場体験学習を受け入れ、交流を深める。貴船小学校との幼小連携の共同研究を行う。</p>
4	施設設備計画	<p>教育環境整備</p> <p>子育て支援 就園業務</p> <p>園プール側のフェンス目隠しをし、防犯対策を行う。屋上を明るい配色にし園児が安心して使用できる改修を行う。(熱中症対策の一環)経年劣化で傷んだロッカーを修繕していく。(今年度継続)体育館入り口エアコンを設置し、預かり保育、園行事の快適化を図る。満3歳児、預かり保育の人員、保育内容、施設共に充実させる。来年度の園児募集の案内および園ホームページの改訂を行う未就園児の集う機会と場を数多く用意し、西ヶ丘幼稚園を知ってもらう。(脳育モンテ)</p>
5	管理運営計画	<p>指導委員会毎に計画を作成</p> <p>企画委員会</p> <p>教職員に配布。ホームページでは閲覧不可</p> <p>園運営を子ども達の現状に即して柔軟に運営できるよう、年間計画のもと開催する。</p>
6	財務計画 学園運営計画	<p>理事会 評議員会</p> <p>令和4年度会計決算・令和4年度事業報告 園建物整備契約に伴う審議 令和5年度補正予算 令和6年度当初予算・令和6年度事業計画</p> <p>他、必要が生じたら随時開催</p>

令和4年度		事業報告	
事業方針	事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園目標達成に向けて、教職員の資質を充実させていった。</li> <li>・施設・設備の充実をはかった。</li> <li>・幼小関連の教育活動の考察及び推進を図った。(コロナにより教職員のみ交流)</li> <li>・新型コロナウイルス感染予防の物資、啓蒙活動の充実を図った。</li> <li>・子育て支援の一環として満3歳児保育、在園児の預かり保育の充実させた。</li> </ul>	
	予算編成の基軸	人件費 給与規程による 教員22名 養護教諭1名 事務2名 運転手4名 講師6名 計35名 教育環境整備 子育て支援 子育て支援 就園業務 他は例年同様	一階トイレの改装を行い、園児が安心して用便を行えるようになった。 経年劣化で傷んだ箇所を修繕していった 預かり保育内容を充実し、就労支援を行った。 満3歳児、預かり保育の内容、施設共に充実させた。 来年度の園児募集の案内および園ホームページの改訂を行った。 収入が減少しているため、支出をなるべく抑えた。
	具体項目	内 容	
1	教育報告	日々、園目標具現のための保育実践を目指す	「明るく健康で思いやりがあり 夢中になってがんばる子」を育てた。 とりわけ仲間と一緒に「夢中になる」子ども達を育てる保育計画を立て、子ども達に多くの機会と場を与えて、意欲を喚起する保育を行った。 発達段階に合った各学年の取りくみは、それを基にした。 新型コロナウイルス感染症が拡大したため、年長組、年中組の行事が中止となってしまった意欲を高め、園目標の具現化を達成し、進学、進級させた。
2	研究報告	温かい人間関係を育てるための保育の在り方の研究(語ろう 学ぼう 活かそう 実践しよう)	様々な活動・遊びを通して、子ども達が自己を肯定し、他者も肯定しながら仲間づくりを行えるよう、活動・遊びを継続的にを行い、実践を出し合った。 その中で子ども達の内面を刺激し、表現意欲が高まる過程の研究を推進した。 仲間づくりが発展していく過程の研究を同時に行った。 新型コロナウイルス感染予防のため外部講師等を招いての研修は行えなかった。ただ、外部講師の積極的導入を図り、教職員の資質向上に寄与できた。
3	地域連携実施報告	高校生との交流 中学生との交流 小学生との交流	富士宮北高等学校生と年長児が、秋の自然観察や、運動あそびを行い、年齢差のあることを知り、お互いに交流して理解を深めた。 貴船小学校との交流会は中止となった。 中学生の職場体験学習も中止となった。 貴船小学校との幼小連携の共同研究を行った。(評議員として園長のみ参加・進学先の一年部と申し送りは概ね全て行えた。)
4	施設設備実施報告	教育環境整備 子育て支援 就園業務	一階トイレの改装を行い、園児が安心して用便を行えるようになった。 満3歳児、預かり保育の内容、施設共に充実させた。 感染症対策に努めたが、体験会などの開催の規模が縮小となった。 超少子化により、未就園児を持つ保護者への直接体験や発信が少なく、園児数が減少した。 新たな魅力として、脳育モンテを導入した。
5	管理運営報告	指導委員会毎に計画を作成 企画委員会	教職員に配布。ホームページでは閲覧不可 園運営を子ども達の現状に即して柔軟に運営できるよう、適時開催した。 ただ、新型コロナウイルスへの感染対策に非常に苦労した。
6	財務報告 学園運営報告	理事会 評議員会	令和3年度会計決算・令和3年度事業報告 令和4年度補正予算 理事1名死去により、新たな評議員選任の審議 令和5年度当初予算・令和5年度事業計画 令和5年度の教職員就業規則および給与規程変更の審議